

全身麻酔下ヘルニア手術・腹腔鏡下ヘルニア手術を受けられる方へ

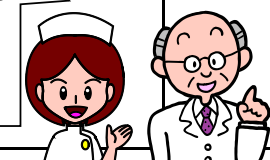
患者氏名：@PATIENTNAME 様 (ID:@PATIENTID)

	外来	入院(手術前日)	手術当日(前)	手術室	手術当日(後)	術後1日目	術後2日目以降
		月 日		月 日		月 日	月 日
達成	疾患と治療内容が理解できる 手術を受けることに同意している				痛みがコントロールできている		
					トイレまで歩行が出来る 自尿がある		
治療 処置 薬剤	血圧・心臓・脳等で 内服中の薬があれば 必ず申し出て ください。	21時に下剤を飲みます 手術部位の除毛とお臍の 掃除をします。	持参薬で医師の指示 がある薬は内服しま す。 午後からの手術の方 は点滴をします。 歩いて手術室に行き ます。		痛みのある時は 痛み止めを使用します。 抗生物質の点滴を 手術前後に行います。 時間ごとに血圧・体温・脈拍 などを測ります。	回診で創の確認をします	回診で創のテーブ をはずします
検査	必要に応じて採血・ 心電図・レントゲン 検査を行います。						
安静度		病院内は自由に 歩行できます		ベット上安静	6時間後より歩行できます。 初めて歩くときは 看護師と共に歩きます。	病院内を自由に 歩くことができます。	
栄養 (食 事)	普通の食事	21時から絶食 特別な栄養管理の 必要性 <input type="checkbox"/> 有 <input type="checkbox"/> 無	0時以降は絶飲食です うがいはできます		6時間後より水分 をとることができます	朝から食事が始まります	
清潔		お腹の処置をしたあと入浴 してください	点滴までに洗面を 済ませましょう			看護師が体を拭きと 着替えをお手伝いします	シャワー浴が できます
排泄			7時頃に浣腸 をします。	排尿時は尿器を 使用しますが、 尿の管が入るこ とがあります	6時間後に歩行できればトイレ歩行 可能です。尿の管が入っている場合 は、管が抜けたらトイレを使用して 下さい。		
教育 説明 指導	医師から病気に ついて説明します。 看護師から入院や 手術の準備に ついて説明します。	医師から手術に ついて説明します。 看護師から入院生活 や術前の準備について 説明します。	手術室でPHSを借 りてください。(貸 し出しについてはこ 案内いたします)	手術が終わりま したら医師から 手術の内容につ いての説明があ ります。	日常生活で注意すること <ul style="list-style-type: none"> ・腹圧をかけないようにしましょう！ 重いものを持ちたり、排便時などの強い力みは よくありません。 ・わからないことや不安なことがありましたら、 なんでも尋ねてください。 		退院です。 退院おめでとう ございます！

注1 病名等は、現時点で考えられるものであり、今後検査を進めて行くにしたがって変わりうるものである。

注2 入院期間については現時点で予想されるものである。

注3 手術の状況によっては、予定より処置等が変更となることがあります



姫路赤十字病院 外科
2015年2月作成